

かんしや



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2018
Vol.153

第13回 諫早市社会福祉大会 盛大に開催



子育てサロン合同運動会実行委員会
草野宣子氏による活動発表



オスマン・サンコン氏による特別講演



“市民一人ひとりが尊厳を保持し、支え合いながら、安心して暮らすことができるまちづくり”を目指して!!

2月14日（水）諫早文化会館大ホールにおいて、第13回諫早市社会福祉大会を開催いたしました。「地域で育てあげよう！支え愛と助け愛の和と輪」をテーマに、福祉関係者をはじめ、一般市民など約800人が一堂に集いました。

※ 次ページへ続く

諫早市社会福祉大会では、社会福祉活動に功績のあったボランティア1団体と個人18名に対し、諫早市社会福祉協議会表彰を行いました。

また、出口ボランティア表彰では、6団体2個人に奨励賞が、2団体に特別奨励賞が諫早市から贈られました。

式典後には、「子育てサロン合同運動会～地区・校区を越えて子育てサロンが集結！～」と題し、子育てサロン合同運動会実行委員会草野宣子氏から活動発表をしていただきました。この活動は、地区・校区社協の枠を越えて、同年代の子どもを持つ家族同士の新しいつながりを育む活動であり、市内には他に例がなく、先駆的な取り組みとして参加者の皆様に新鮮な印象を残しました。

特別講演は、テレビ・雑誌等で活躍されているオスマン・サンコン氏（日本ギニア友好協会広報官）が「イチ・ニ・サンコンの支え愛、助け愛」と題し、母国と日本の文化の違いを紹介しながら、地域社会で互いに支え合う、助け合う、許し合う、分かち合う心の大切さについて、ユーモアを交えながら呼びかけました。

最後に、諫早市地区社協会長会 井手洋一郎代表が登壇し、地域が抱える課題の解決に向けて、住民一人ひとりが地域福祉の担い手であるという意識を持ち、主体的に支え合い、助け合い、誰もが住み慣れた地域で、安全・安心に暮らせるまちづくりの実現のため、なお一層努力する大会宣言（案）を読み上げ、満場一致で採択されました。

諫早市社会福祉協議会表彰 受賞者

(順不同・敬称略)



【ボランティア（団体）】

団体名
諫早レクリエーション研究会

【民生委員・児童委員（8年以上）】

氏名			
杉内 優仁	垣内 健治	佐田 了二	秀島 直子
菅原 洋子	下川 和幸		

【社会福祉団体役員又は社会福祉施設役員（10年以上）】

氏名			
陣野 孝義	石山 清彦	松尾 光紀	野田 清一
安永久 男	小柳 壽久	原口 輝義	西山 清治

【社会福祉団体職員又は社会福祉施設職員（30年以上）】

氏名
福元 フキエ

【地域福祉功労】

氏名		
山本 久人	中村 満	安永 豊子

出口ボランティア表彰 受賞者

(順不同・敬称略)

【奨励賞】

団 体	諫早電気工事業協同組合青年部	諫早ペンギンクラブ	一般社団法人長崎県友会諫早支部女性部
	長 立 会	ひまわりの会	本の玉手箱

個 人	田 代 エミ子	中 野 由 理
-----	---------	---------

【特別奨励賞】

団 体	ぶつくすたっぷチューリップ	いさはや要約筆記会
-----	---------------	-----------



▲社会福祉協議会の事業をパネル展示で紹介しました



▲大会宣言の朗読



▲子育てサロン合同運動会の活動発表

福祉体験学習サポーター研修会を開催



山田キクヨさんの講話

3月5日、諫早市社会福祉協議会は、「福祉体験学習サポーター研修会」を開催し、現サポーター13名を含む19名の参加がありました。

「福祉体験学習サポーター」とは、小・中学校をはじめ、地域や職場からの福祉体験学習の支援依頼に対し、社協職員と一緒に活動するボランティアです。

研修会では、「～地域の中で生活すること～視覚障害者の視点」と題し、生活の中で工夫されていることや視覚障害者の方をガイドする際に心がけることなどを、山田キクヨさんの実体験を基にお話し頂きました。

また、現サポーター同士の意見交換会では、互いに今までの振り返りや今後の課題等を共有し合うことができました。

研修を終え、新たにサポーターとして登録いただいた方々と一緒に、地域全体に福祉に関する理解が広がるよう、今後も活動を続けていきます!!

「くらしに役立つ!!活用講座」開催



2月22日、諫早市社会福祉会館において、「くらしに役立つ!!活用講座」を開催いたしました。

この講座は、生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業など諫早市社会福祉協議会が実施している事業や関連制度の紹介をとおして、市民の皆さまが日々の暮らしの中で抱えたさまざまな困りごとを解消するヒントを得る目的で実施しているものです。

今年で7回目となる本講座には、民生委員・児童委員や福祉の専門職、市民といった28名の参加があり、「講座の内容が分かりやすく、良い時間を過ごせました」など感想を話されていました。

伝言板

フルタブ収集活動報告

"小型の車いすを購入いたしました"

諫早市社会福祉協議会は、気軽に始められるボランティア活動として「フルタブの収集活動」を行っています。

市民の皆さまから本会に寄せられたフルタブは、定期的に地元のアルミニウム回収業者買い取っていただいております。今回、その集まった資金で、小柄な方でも使いやすい小型の車いすを購入しました。

ご協力いただきました市民の皆さまに感謝申し上げます。



通院や旅行などの一時的な外出に車いすが必要な方は、どうぞご利用ください。

(参考)

平成29年3月～
平成30年2月末現在
フルタブ回収総量
1,520kg

赤い羽根共同募金及び 歳末たすけあい募金運動実績報告

共同募金へのご協力ありがとうございました。

ご協力いただいた募金は、長崎県共同募金会に集約され、諫早市社協の地域福祉活動や、長崎県内の福祉施設整備等に活用されます。

募金実績額

平成29年10月1日～平成30年2月28日

赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
19,422,758円	2,739,342円

平成30年2月3日～2月28日受付分（敬称略）



【赤い羽根共同募金】

戸別募金 小川町自治会

ご寄付ありがとうございました

平成30年2月1日～平成30年2月28日受付分

次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。
ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切にさせていただきます。

篤志寄付

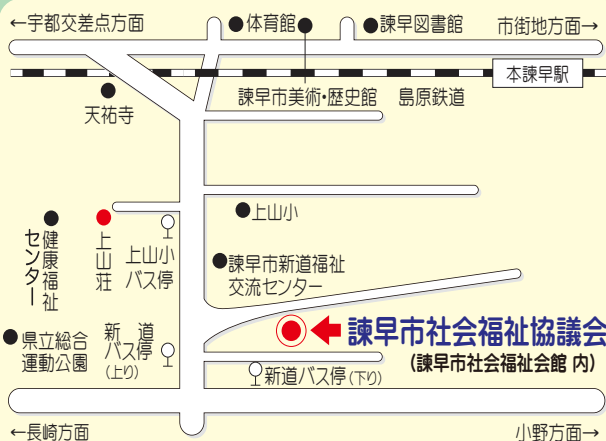
▼ スーパーD'ステーション諫早店（長野町）

編集発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)



4月のふれあい福祉相談

暮らし、財産、権利擁護に関する心配ごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日（祝日を除く）
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022
無料専門相談	開設日	4月27日（金） 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。